



**不正行為の内容**

いつ頃の事案か、事実経過、疑義の要点等をご記入下さい。また客観的な根拠があれば併せてご記入下さい。

不正とする科学的または合理的な理由

参考となる資料	
資料番号	資料名 (添付の参考資料の通し番号及び資料名をご記入下さい)

**【書類提出の際のお願い】**

1. 枠内に記入しきれない場合は、適宜用紙の追加をお願いします。
2. 参考となる資料等は申立書と合わせてご提出願います。
3. 参考となる資料等には下記のように番号の付記をお願いいたします。
  - a. 証拠であれば「証拠①」、参考資料であれば「参考資料①」などのように説明番号を追加してください。
  - b. 証拠書類が複数存在する場合は、証拠または参考資料ごとに通し番号をつけてください。
  - c. 「不正行為の内容」の文中には、上記の証拠・資料のどの部分に対応するのかについて記載してください。